

# 寺報

龍正寺

日なた 163号

一天四海  
此言歸妙法  
日延



<令和 3年 12月>

宝龍会  
護持会

## 徑職一言 (御遺文より)

令和3年12月を迎えました。一年間コロナウイルス菌により、私たちの生活も変化しました。また"また"油断する事は出来ません。一人一人が自覚をもって日々を送って下さい。

◎日蓮大聖人御遺文

『妙法尼御前御返事』

「日蓮 幼少の時より仏法を学伏候しが、念願すらく人の寿命は無常なり。

出ざる気は入る気を待つ事なし、風の前の露、なれ譬にあらず。

かしこきも、はかなきも老いたるも若きも定め無き習いなり。

されば先ず臨終の事を習うて後に他事を習うべし」

解説

日蓮は幼少の時から仏法を学んだが、考へるのに人の命は無常で、出る気は入る気を待つこともなく、風に吹かるる

數よりもはか厚い、賢愚老若の別ちなく、死はおど  
う、それ故、他事はさて置き、何よりも先に臨終の  
ことを習らう

日蓮大聖人がお説きなれています。

振り返れば「色々な事があった」と思っていますか、  
時は関係なく前進して行き、すべてが過去に  
なってしまう、その中でも、自分自身の事を考えて  
行く事が大切かと思っています。

一年間寺報日当た、ホームページを御講読ありが  
とう御座居ました。来年もよろしくお願いいたします。  
毎月御投稿下さいます皆様には感謝申し上げます。  
皆様の投稿下さいます事お願いいたします。

合掌

南無妙法蓮華經

“  
“  
“

# おみがきの体験

としも師走の月となって参りましたが仏さまの尊い尊いご守護のおかげさまの1年が何事もなく

なくのふじの白々を  
ふじの1カ月を  
ふじの1年をと } 目には見えずの沢山の  
力に支えられてのおかげ  
さまの1年でございました

有りがたく勿体なくのよろこびでございませう

そんな中としはおみがきの体験をさせて  
いただきました。

お正人さまよりお声とかけていただきお堂の  
仏具のおみがきです 信徒の方々の尊い

お気持ちの中のおみがきです

今としも1年のふじをお守り下さったごへの

御礼のおみがきです わたくしも教記にただ

きながら心を込め…お題目を唱えありがとう

ございませうと申してみがきました

どの仏具も飾りものなどもそれはそれは  
美しくなりました ぴかぴかに光り輝きました

お若い方は高い場所にも上がって下さっての  
おみかきでございました お若い方々のおかげ  
さまに御礼を申します。わたくしは椅子に  
かけての少しだけでございましたがお恥すかしくて  
と思いましたがお二人さまがここの体験と

致すことによりこれからのお堂への参拝の  
時の気持ちが変わりますと学びました

わが家の仏具も1年の御礼に心を込めて  
美しくせねばとございます

早走で1年がすぎ去ってゆきます

この頃特にそんな風に思ってみますが 今年も

仏さまの学ご守護のおかげさま ご法の学びの  
おかげさま 龍正寺さまの信徒の方々のおかげ  
さまの中でのぶじの1年に心よりの御礼と  
申します 誠にありがとうございます。

くましもどうぞよろしくお願ひ申します 合掌

## 「日」「蓮」に学ぶ

檀信徒のころえの中、一部文章を抜粋しています。

「日」の字は太陽です。太陽ができれば、夜空に輝いていた無数の星は、あ、という間に消えてしまいます。無数の星は、法華経以前の仏教をさします。

法華経の教えは太陽のように偉大な教えなのです。印度のことを昔、「<sup>ガシク</sup>月氏国」といいました。印度で起った仏教は月が西から東へ向かっていくように日本に伝わってきました。

日本は「日の本」の国です。太陽が東から西へ向かって行くように、今度は「南無妙法蓮華経」の仏教として月より輝きを増し、故郷の印度をはじめとして世界に広がって行かなくてはなりません。

「<sup>れん</sup>蓮」の字は、ハスの花のことです。蓮の花は綺麗な大輪の花を咲かせます。しかし、澄んだ水の上には生息しません。ドロドロと濁った沼にしか咲かないのです。泥沼から一歩たりとも

逃げることなく、また、その泥に染まることなくしっかりと大きな根をはって、きれいなきれいなバスの花を咲かす。周りにより影響を与えていく生き方。南無妙法蓮華経の「蓮華」とはこのことをさすのです。

## ともかく唱える、どこでも唱える 南無妙法蓮華経

お題目をいつでも、どこでも唱えて下さい。自分の生活の中で、この部分を一番大切にして下さい。お題目を唱えるために生まれてきて、お題目を唱えるために毎日を生きて、お題目を唱えて死んでいく、こういう人生観を自然にもって下さい。

そうすれば、聞くもの見るものすべてが輝いてきます。

お上人より、唱える事、どこでも唱える事の大切さを教えたいと思っています。この学びを少しでも自分のものにするため日々精進です。

# < 12月行事予定 >

12月13日(月)	10:00~	宗祖日蓮大聖人報恩会 釋尊成道会
18日(土)	10:00~	鬼子母尊神 七面大明神 ) 祈禱会
31日(金)	23:45~	年越読誦会

# < 12月住職の予定 >

寺院にて法務

# < 12月の予定 >

12月6日(月)	各々の時間で	清掃、準備
?	↓	↓
12日(日)		
13日(月)	法要後	片付け、準備
14日(火)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
17日(金)		
18日(土)	法要後	片付け、準備
19日(日)	各々の時間で	清掃、準備
?	↓	↓
28日(火)		
30日(木)	9:00~	飾り付け